2021年11月17日開会 (通算120回)

例会開催日は、木曜日です。

開会点鐘・歌の斉唱

君が代

四つのテスト

会長挨拶

名古屋名駅ロータリークラブ　笹谷俊道会長

　本日はガバナー公式訪問です。
沓名俊裕ガバナー、細井英治地 区幹事、本間育子地区事務長、ようこそお越し頂きました。
先程、沓名ガバナーから「毎週生演奏なんですか?」と聞かれました。「もちろんですよ」と申し上げました。
ピアニストはchiaさんです。
いつも食事の時に良い音楽を聴かせて頂きありがとうござ います。
実は私のリクエストで今日もリチャード・ クレイダーマンの「星空のピアニスト」を弾いて頂いております。
とても心の和やかになる曲です。

　本日は11時半から1時間程、ガバナー会長幹事懇談会を開催し、ガバナーはじめ3名様と、名古屋宮の杜RCの鈴木拓将会長、堀江大介幹事、そして私どもは笹谷と岩井孝真幹事が参加し、色々なお話をさせて頂きました。
その中身は4つでした。
①本年度会長方針に沿ったクラブ活動の具体的な内容について。
②奉仕活動、ロータリー奉仕デーにおけるクラブ活動の内容について。
③会員増強に関してクラブの目標数値と具体的な進め方について。
④ガバナー方針のコロナゼロ・カーボンゼロに対するク ラブとしての取り組み方についてでした。
鈴木会長と私は共に丁寧にお話し申し上げました。

　私事ですが、沓名俊裕ガバナーの「俊」は私の名前・俊道の「俊」と一緒なんですね。
「裕」は私の家 内の名前・裕子の「裕」と同じです。素晴らしいご縁だなと感じております。

名古屋宮の杜ロータリークラブ　鈴木拓将会長

　沓名ガバナー、細井地区幹事、 本日は会長幹事懇談会からこのお時間まで誠にありがとうございました。
　また、名駅RCの皆様、設営、色々なおもてなしなど、本当にありがとうございました。
非常に勉強になりました。

　宮の杜RCは創立してまだ5年目を迎えるところです。
私もロータリアンとしてまだ5年目で、会長として、本当にこれが会長の姿なのだろうかといつも自問自答しております。
そして我々宮の杜RCも本当にこのようなクラブでいいのだろうか、これがロータリアンとしていいのだろうか、といつも自問自答しながら日々活動しております。
我々は初代会長から「私たちはロータリーの常識はよく分からない。だからこそ世の中の常識で活動していこう」、そう教わってここまで活動してきました。
今日、沓名ガバナーのお話を伺って、ああ間違っていなかったんだな、と思いました。
ロータリーの常識はまだ分かりませんが、世の中の常識でしっかりと行動していけば、ロータリーとして、 ロータリアンとして、誇りを持って活動しているこ とになるということを確認させて頂きました。
　これからも親である名駅RCの大きな背中を追いかけていきたいと思いますので、ちょっとやんちゃな子クラブでありますが、これからも共に活動させて頂けるように宜しくお願いします。本日は本当にありがとうございました。

幹事報告

●11月6(土)、7日(日)に地区大会が開催されました。
当日、折り畳み傘と携帯用灰皿、ハンカチの忘れ物があったそうです。心あたりのある方は事務局へお申し出ください。
●11/11(木)5周年記念式典実行委員会が開催されました。
●次回例会はクリスマス会です。12/2(木)18:00～20:30@若宮の杜迎賓館1階「橘の間」家族のご同伴も可能です。
当日例会前後にはなにもございません。
出欠席のご回答は11/24(水)までにお願い申し上げます。
●本日、例会前に会長幹事懇談会が開催されました。例会後は特に何もございません。

委員会報告

【出席委員会】
・出席率
(今回)
第119回例会(11/17)

当日出席率:24/50名　48%
(前回)
第119回例会(11/4)
当日出席率:29/50名　58%
修正出席率:50/50名　**100%**
※出席免除者除いて計算

・ニコボックス
名古屋名駅ロータリークラブ　笹谷俊道会長より
本日は、両クラブ合同のガバナー公式訪問です。
名古屋宮の杜ロータリークラブの皆様、
当クラブへようこそお越し下さいました。
鈴木拓将より
沓名ガバナーをお迎えして!
名駅RCさんお世話になります。
今日はよろしくお願い致します。
出口茂より
名駅ロータリークラブの皆様、ご準備ありがとうございました。
よろしくお願いします。
酒井俊皓より
合同例会楽しみです。
高橋勝之、水野紀孝より
本日は宜しくお願い致します。
野村治より
合同例会よろしくお願い致します。

浅野慎之、佐野洋一郎、高木俊郎、田中吉彦より
第120回名古屋名駅ロータリークラブ合同例会(ガバナー公式訪問日)を祝して

その他

国際ロータリー第2760地区　沓名俊裕ガバナーより講話

　名古屋名駅RC、名古屋宮の 杜RCの公式訪問に来ることができ、本当に嬉しく思っております。
7月にガバナーに就任して、さあ公式訪問に出かけるぞと思いきや、緊急事態宣言で大変な状態になりました。
本来なら11月6日、7日の地区大会までに公式訪問を終えなければいけないというルールがあるのですが、延期が続出しました。
ある意味、私にとってはロータリーの皆さん方にお会いできる期間が長くなり、大変幸せだなとも思っております。
そして今日は盛大なる歓迎を頂き、心より御礼申し上げます。
　名駅RCには神野パストガバナーという私の師 匠さんみたいな方がお見えになります。
私の年度 のWFF実行委員長でもあり、前年度のRI会長代 理でもあります。そして、今日は宮の杜RCの鈴木 会長ともお話しでき、
実にさわやかな良いクラブだ なと実感しました。

若い人たちが新しいロータリー の幕を開けるのだという期待も感じました。

　では、まずRI会長のご紹介です。シェカール・ メータRI会長はインド・西ベンガル州、カルカッ タ・マハナガルRC所属で、1984年にロータリー クラブに入会しました。
「超我の奉仕」に特に感銘 を受けてロータリー活動をされています。
　本年度のRIテーマは「Serveto Change Lives」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにす るために)です。
私も「チェンジ」という言葉を使っ ていますが、Changeには色々な意味があって、 豊かにするという意味で使われているようです。

　まず強調されているのが、120万人の会員を130 万人に増やしたいということです。
「EachOne, Bring One」(みんなが1人を入会させよう)と 仰っています。
そのくらいの勢いで頑張れば130 万人に届くということだと解釈しております。
また、 「DO MORE GROW MORE」(もっと行動 し、もっと成長しよう)とも表現されています。

　2番目に強調されているのが女性のエンパワメ ントです。女性にかなりターゲットを絞っておられ ます。
インドではまだまだ女性の地位は低くなっています。日本はそこまでではありませんが、ロー タリーを見ていると女性の比率はまだ低いのが現 状です。
しかし名駅RCは12%だそうで、大変素晴 らしいなと思っております。

　3番目が「ロータリー奉仕デー」です。
ロータリー のメンバー以外の参加者を25%以上にしてほしい、 また、2クラブ以上の合同で社会奉仕的なイベン トを展開してほしい、と要望されています。

コロナゼロ・カーボンゼロを目指して
　これらのRI会長のテーマをもとに私の地区方 針を考えました。
そして、「チェンジロータリー 新 時代への成長に! 〜 コロナゼロ・カーボンゼロ支 援 〜」、「人類の危機を救うロータリーになろう!」 というテーマとしました。
これについて色々な角度 からご説明をさせて頂きます。

　まずは「コロナゼロ・カーボンゼロ支援」です。
今現在2つの世界的な危機があります。
1つは新型コ ロナウイルス感染爆発、もう1つは地球温暖化問題 です。
2月の日経新聞にビル・ゲイツの言葉として、 短期的には新型コロナウイルス感染爆発、長期的に は地球温暖化問題が世界の危機だ、と明確に書いて ありました。
私もまさにその通りだなと考えました。

　新型コロナウイルスは第5波まで来た訳ですが、 10月から急激に感染者が減りました。
まだ第6波が 来るという声もあります。
しかし先日の地区大会で 森永卓郎先生も「今のままだったら第6波は来ない でしょう。
海外から違う種類のウイルスが来れば感 染が広がる可能性はあるかもしれないが」というお 話をされていました。
11月6日、7日の地区大会は、 名駅RC、宮の杜RCにも沢山の皆さん方にご参 加頂き、無事リアルな形で開催することができました。
他の地区でも11月開催のところがかなりあり ましたが、ほとんどの地区がハイブリッド型の地区 大会でした。
私は11月には感染者はかなり減少す ると考えていましたので、思っていた通りリアルな 地区大会を開催することができました。

　新型コロナウイルスは非常に多大なる影響を及ぼし、特に宿泊、飲食娯楽、サービスを中心にかな りの被害を蒙りました。
私のところもサービス業で すので多大な被害を蒙りました。
そういった負の部分はありますが、オンラインだ、Zoomだ、といっ た言葉が飛び交うようになり、デジタル化を加速さ せました。
そういった意味で、新しい時代を開いた という面もあるだろうと思います。

　もう1つの地球温暖化問題は、皆が意識を持って 取り組むことが必要です。
日本も2050年にカーボ ンゼロ、カーボンニュートラルを目標設定しており ます。
しかしながら、この前の新聞にも2030年に CO_2が16%増になるデータもあるという記事が 載っていました。
今、実質40億炭素トンくらいの量 を余分に排出してしまっています。
カーボンゼロに は、各個人も各企業も現在の約半分を目安にして CO_2の排出を止めていかなければいけません。

　地球温暖化によって、干ばつ、大雨、気候変動、生態系への影響、農作物被害などが起きます。
2760 地区には4700名のそうそうたるメンバーがみえ ますので、そういった方々がカーボンゼロの意識を 持ってもらえれば、この人類の危機を救うロータ リーになっていくだろうと私は確信しています。

　カーボンゼロを実際にどう実践すればいいのか、 という質問を非常に多く頂きました。
環境省が「ゼ ロカーボンアクション30」を提案しています。
大きく8項目あり、①エネルギーの節約・転換、②太陽 光パネル付き・省エネ住宅に住む、③CO2の少な い交通手段を選ぶ、④食ロスをなくす、⑤環境保全 活動への参加、⑥CO2の少ない製品・サービスを 選ぶ、⑦3R、⑧サスティナブルなファッションです。
その中に具体的な要件も書いてありますので 是非1度ご覧頂き、どれなら取り組めるのか考えて 頂きたいと思います。
1つでも2つでも取り組むと いう姿勢が大切です。
1歩進めば2歩3歩と前に行 きますが、何もしないと全く前に進みません。
まず は自分のできるところから1歩前に出ることです。

　あるクラブでは12項目のカーボンゼロを実践す るプランを作りました。
夏のエアコンは1度上げ、 冬のエアコンは1度下げる、往復8㎞程の距離は車 は使わず自転車や公共交通機関を使う、などの目標 を作って、自分たちでできることを実践してみよう と言っていました。

　この2760地区は愛知1つですので、私は“We areone”、4700名の会員が1つになることで大 きな大きなインパクトを与えることができると考 えています。
　皆さん方が付けておられるゼロ バッジも1つの啓蒙活動となりま す。
たかだかバッジと言われるか もしれませんが、されどバッジで す。
SDGsの始まりにも17色の バッジがありました。

時代の変化に対応して、チェンジロータリー 続きまして、行動方針です。
①「クラブの発展なくして、ロータリーの発展な し」。
RIからの指示がガバナーに来て、ガバナーか らクラブに行く。
しかしながら根底にあるのはやは りクラブの皆さん方の元気です。
それがあってはじ めてRIも元気になります。
2760地区がより元気 になるために、そして地域に貢献度の高いロータ リーになるために、2760地区として応援していき たいと思います。
それには84クラブと地区が一丸 となって取り組むことが大事で、それによって内外 に存在感を出すことができると考えています。

②「チェンジロータリー」。
1905年、ロータリー クラブがシカゴで発足し、1920年に東京RCが初 めてできました。
その時のことを考えると、「ロー タリーの木」で象徴されているなと感じます。
「ロー タリーの木」には、親睦、例会、1業種1社、異業種 交流、職業を通じた社会奉仕、Iserveという言葉 がありました。
しかしながら、RIの方針等もありますが、多様性を入れて段々ゆるくゆるくなってき ているというのが現実だろうと感じます。
　これらをしっかりやっていた頃はロータリーク ラブの価値、ステータス感はかなり高かった気がし ます。
職業人としてのロータリークラブを作り上げ ていました。
それが今では親睦を中心としたロータ リークラブができつつあります。
楽しければいいと いうのは何か違うと思います。
　私は「ロータリーの木」の言葉をベースにして、 チェンジしていくことが大切だと思います。
ただし、 皆すべて顔が違うように、84クラブ良いところが 少しずつ違います。
だから特色あるロータリーとし て守るべきところは守ってチェンジしていく。
チェ ンジというのは、より元気なクラブにするためにど うしたらいいのかということだと思います。
時代 の変化に対応していくということです。
　昔はロータリーを前面に出さず、黙って行動すれ ばいいんだというところがあったのですが、今は ロータリーの存在を大いにPRする時代になって います。
SNS、オンラインなど、色々な手法を活 用していくことです。
情報社会では、良いことをし ても沈黙していてはなかなか広がってくれません。
大いにPRすべきだと思います。
内向きの奉仕、親 睦中心でも悪くはありませんが、プラスして外向き の社会奉仕活動は必要です。
　今までのやり方、考え方に加え、多様性を含んだ 方法、例えば女性、若者、新クラブ、オンラインなど を活用したクラブというのもいいでしょう。

　そして、今までの組織から、行動できる組織に変 えていくべきではないでしょうか。
そのためには 必要なところに人数を増やさなければうまくいき ません。
あるクラブでは、このコロナの時期にも沢 山の会員増強をしています。
「どういうやり方をさ れているのですか?」と聞いたら、「私のところは 全員が会員増強委員会のメンバーです」と言ってい ました。
組織をどう作るかによっても随分変わって くるんだなと思いました。
　単年度主義のロータリークラブですが、こうした ことは長期的に考えないとなかなか難しいと思い ます。
それには戦略委員会が必要になってきます。
　ダーウィンの進化論にはこうあります。
「最も強 いものが生き残るのではなく、最も賢いものが生 き延びるのでもない。唯一生き残ることができるの は、変化できるものである」。
この新型コロナウイ ルスが到来して、大きな大きな時代の変化をきたし ましたが、私はこういったときだからこそチェンジ できるタイミングかなと考えます。
　時代は川の流れであると思います。
ロータリーに はロータリーの過去から現在までが川の流れのよ うに続いています。
日本の戦後経済も色々なことが あって現在まで来ています。
しかし、これが止まる ことはありません。
今からまだまだ新しい時代に向 かって流れていく。
ですから、新しいロータリー、 新しい時代に向かってどう成長していくかに意識 を持っていくことが必要ではないでしょうか。

③「会員の基盤を広げよう」。目標は5000名です。
1クラブあたり3.6人、パーセンテージでは6% です。
シェカール・メータさんは1人が1人を入会させせようと仰いましたが、私は1人が1人以上の人 に「ロータリーに入会しませんか」と声をかけてほ しいと思います。
特に重要なのは女性と若い人の 入会促進です。
　同時に退会防止も必要です。
高齢会員、生涯会員 が随分少なくなったように感じます。
居心地が良く ないから退会される訳なので、長年貢献して頂い た高齢の方々にどんな処遇が必要かも各クラブの 味つけになると思います。
また、入会3年未満の人 たちにやさしい声をかけることも必要です。

④「ロータリー奉仕デー」。
「コロナゼロ・カーボ ンゼロ支援」というテーマで統一してロータリー奉 仕デーを実施して頂きたいと思います。
ワールド フード+ふれ愛フェスタ(WFF)は神野実行委員 長です。
来年4月23日㈯、24日㈰にエンゼル広場・ エディオン久屋広場で開催され、テーマは「ゼロ ミッション ～コロナゼロ・カーボンゼロ・ポリオゼ ロ ～」です。
こうしたテーマでWFFが開催できる ことを私も嬉しく思っておりますし、RI会長にも 伝達したいと思います。
同時に、カーボンゼロ植樹 も実施したいと考えております。
84クラブ一丸と なって記念植樹をすることに意味があります。
かなりインパクトのある記念植樹になると思います。
　その他にも、2クラブ以上の合同事業で奉仕デー を実施して頂きたいなと思います。

⑤「ロータリーファミリーとの連携強化」も非常に大切です。
インターアクトクラブは海外研修など 色々な活動をしていますし、ローターアクトクラブ も昨年はRAC1グランプリを開催して「緑の散歩 道プロジェクト」を実施しました。
青少年交換も今 年度はコロナ禍でできていませんが来年はできる と思います。
米山奨学生はホシザキ電機さんで学友と合同の研修会を開き、RYLAセミナーは今年3 月にロワジールホテル豊橋で研修を実施しました。

⑥「ロータリー賞、ガバナー特別賞」にも是非チャ レンジして下さい。
そして、ヒューストンの国際大 会にも沢山の人たちにご参加頂きたいと思います。
最後に、地区大会で使いましたコロナゼロ・カー ボンゼロの映像がなかなか評判が良かったので、もう一度見て頂ければと思います。(ビデオ上映) どうもありがとうございました。